



あのときの常呂・写真館

VOL 49

(1966年)

昭和41年9月18日

常呂漁協製氷冷凍工場・第18ところ丸
・豊浜公民館合同竣工祝賀会



▶「常呂漁協40年誌」記載の3事業合同祝賀会の概略を紹介します。

「6月完成操業中の製氷冷凍工場、3月進水の第18ところ丸、及び9月に完成した豊浜公民館の合同竣工式並びに祝賀会が9月18日、常呂小学校屋内体育館を会場に400名が出席、式典に続いて祝賀会に移り、組合として大きな事業の完成を喜びあった」

* 2枚の写真は豊浜公民館

＊同４０年誌では、豊浜公民館の落成を「豊浜地区の会合の場として、組合と組合員、地区住民の浄財によって建設。豊浜町内会が土地を取得、建物工事は組合。組合・地域行事に利用」と紹介しています。



＊左の写真は、昭和４２年５月５日の子どもの日に豊浜町内の人たちが集まり、子どもたちの遊び場を造るために整地活動をしているようすです。「広報ところ」は、「豊浜地区に子どもの遊び場がないことから、昨年完成した公民館裏の

空き地に遊園地を造るために町内会を中心にお父さん、お母さん８０人が鎌やスコップを手に約１０００㎡の整地に汗を流した」と伝えています。



＊左の写真は、昭和５７年１２月７日に落成した漁村センターの工事中のようすです。狭く老朽化した豊浜公民館を近代的で漁業技術などの研修ができる施設が必要とのことで同敷地に建設されました。



＊左の写真は製氷冷凍工場

同４０年誌では「生産方針として、冷凍事業は凍結稼働６０日１、２００トン为目标とし、いか・さけとする。製氷事業は８０日稼働８００トン为目标」と紹介しています。この冷凍工場は６月に完成し、「広報ところ」７月号で

は、一部で操業を始めたことを伝えています。

＊第１８ところ丸

写真はありません。同４０年誌では「昭和３３年に新造した第８ところ丸の代船で室蘭市檜崎造船所で建造、３月下旬完成、３０日に進水式が行われました。性能・積載量が大幅に向上し、サンマの漁獲に大きな期待が寄せられて建造」と伝えています。